

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成28年8月12日(2016.8.12)

【公表番号】特表2014-522243(P2014-522243A)

【公表日】平成26年9月4日(2014.9.4)

【年通号数】公開・登録公報2014-047

【出願番号】特願2014-515217(P2014-515217)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 P	21/02	(2006.01)
C 1 2 N	9/88	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/7088	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	1 0 1
C 1 2 P	21/02	C
C 1 2 N	9/88	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	45/00	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0021

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0021】

したがって、本発明は、配列番号：1により記載されたメチオニンガンマ-リーゼポリペプチドの機能保存的変異体を包含する。機能保存的変異体は、配列番号：1のポリペプチドの構造(及びそれをコードするDNA配列において)においてなされ得る、かつそれでも望ましい特徴(MGL及びホモシスティナーゼ)を有する機能的分子が得られる修飾及び変化から得られ得る。